

平成20年度

# 一般特別会計の予算総額64億5,172万円を可決



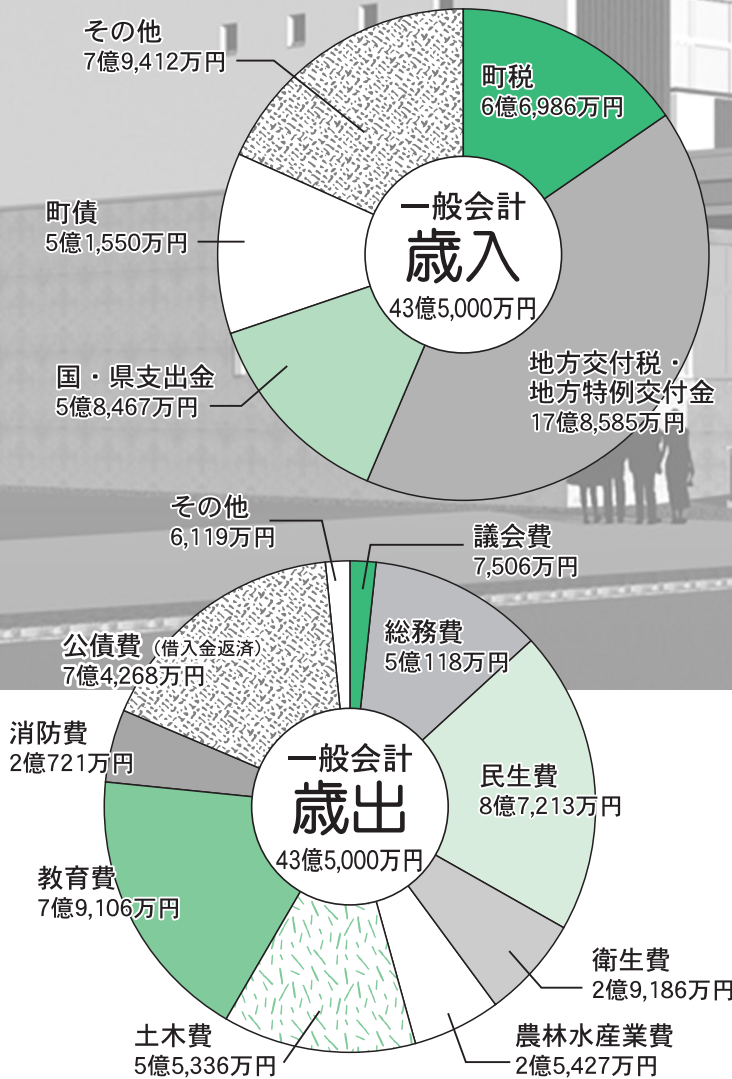
## 平成20年度町長施政要旨

「新たな大石田町を目指した自立計画」に沿って町民各層の参画を得て時代の要請に的確に対応し、新たな諸課題に最大限の努力を傾注し、町発展の扉を開いていく決意であります。

限られた財源の中で、町民との協働体制を早期に構築し、より計画的・効率的な行政運営と徹底的な行政改革を具体的に推進してまいります。そのために、平成20年4月から組織機構の見直しを行い、計画的な職員の削減に対応するためにグループ制を導入し、柔軟な行政運営とスリムで効率的な事務事業の執行をはかります。

次に財政面ですが、歳入財源は大幅に減少してきていることから、引き続き人件費などの義務的経費の圧縮、各事業の事業効果、官民負担のあり方も含め、厳しく精査し、現事業を再点検しつつ、より効果的に進めてまいります。

(「平成20年度町長施政要旨」より抜粋)



### 平成20年度特別会計

会計名	予算額	対前年度	
		増減額	増減率
国民健康保険	87,660	△ 795	△ 0.9%
老人保健	10,188	△ 93,050	△ 90.1%
次年子簡易水道	623	△ 110	△ 15.0%
学校給食事業	9,496	△ 1,308	△ 12.1%
農業集落排水事業	8,656	△ 11,693	△ 57.5%
村山北部土地改良事業	10,046	0	0.0%
都市計画事業駅前地区画整理事業	18,491	△ 32,581	△ 63.8%
介護保険	56,092	11,444	25.6%
後期高齢者医療	8,920	8,920	0.0%
合 計	210,172	△ 119,173	△ 36.2%

**歳入**

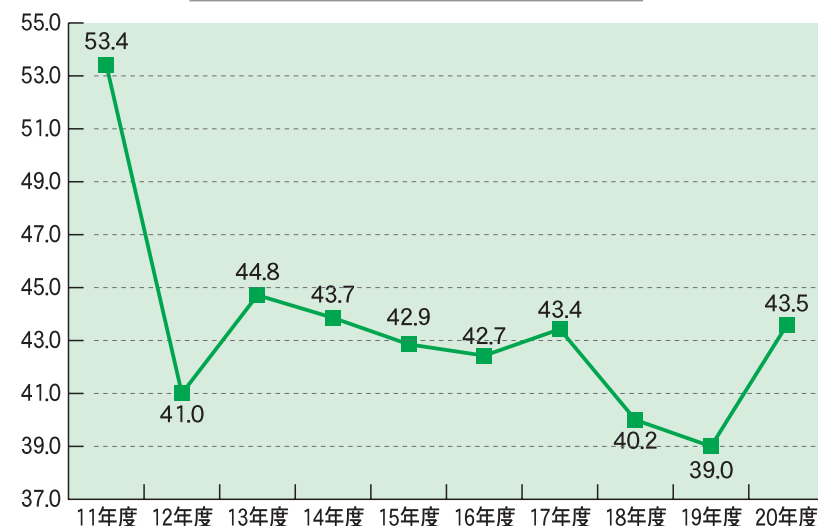
町一般会計の予算総額は、43億5,000万円です。前年度より4億5,200万円増えています。歳入区分別に見ると、国庫支出金が1億5,851万円、町債(町の借金)が3億4,600万円増となっているが、町税、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金等は、7,059万円減となっています。全体的に歳入は増えています。

**歳出**

歳出は、前年度と比較すると議会費、総務費、衛生費、公債費が1億6,436万円減となっているが、民生費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、教育費等が6億1,637万円増えています。特に今年度から建設の始まった統合中学校建設を含む教育費の支出が大きく伸びています。

**統合中学校建設に  
4億2,500万円**

### 一般会計当初予算額の推移 (単位: 億円)



第1回(3月)定例会が3月6日に開会し、平成20年度一般会計予算や条例の制定など38議案を上程し、町長が施政要旨と提案理由の説明をしました。20年度各会計予算を除く一般会計補正予算や後期高齢者医療特別会計条例の設定などの議案を可決しました。

7日、10日には4人の議員が一般質問をおこない、最終日の14日には予算特別委員会から審査結果報告があり、20年度各会計予算を原案どおり可決し、請願3件を採択したあと、議員提出議案2件を可決し閉会しました。